

実務経験のある教員等による授業科目の一覧（新カリキュラム）

江差高等看護学院

区分	授業科目	講義概要	単位	時間	授業形式	年次
専門基礎分野	解剖生理学Ⅰ	人体の解剖と生理（細胞と組織、構造と機能から見た人体）	1	15	講義	1
	解剖生理学Ⅱ	人体の解剖と生理（造血器系、呼吸器系、循環器系）	1	30	講義	1
	解剖生理学Ⅲ	人体の解剖と生理（消化器系、内分泌系、脳神経系）	1	30	講義	1
	解剖生理学Ⅳ	人体の解剖と生理（運動器系、腎・泌尿器系、生殖器官）	1	30	講義	1
	解剖生理学Ⅴ	人体の解剖と生理（感覚器、生体防御機構）	1	15	講義	1
	生化学	生体を構成する物質と生体内の物質代謝、遺伝子について	1	30	講義	1
	栄養学	食物と栄養、日常生活と栄養、臨床栄養	1	30	講義	1
	薬理学	薬理学総論、薬理学各論（抗感染症薬、中枢神経に作用する薬物など）	1	30	講義	1
	微生物学	微生物学の基礎、微生物とその防御、主な病原微生物	1	30	講義	1
	病理学	病理学とは、炎症と免疫、移植と再生医療、感染症、循環障害、代謝障害、老化、先天異常と遺伝子異常、腫瘍	1	30	講義	1
	疾病・治療論Ⅰ	外科的療法（手術療法）、内科的療法（化学療法、放射線療法）	1	15	講義	1
	疾病・治療論Ⅱ	血液系の疾患、循環系の疾患、呼吸器系の疾患	1	30	講義	1
	疾病・治療論Ⅲ	消化器系の疾患、脳・神経系の疾患、運動器系の疾患	1	30	講義	1
	疾病・治療論Ⅳ	内分泌・代謝系の疾患、アレルギーと自己免疫疾患・感染症系の疾患、男性生殖器・腎・泌尿器系の疾患、感覚器系の疾患	1	30	講義	1
	疾病・治療論Ⅴ	小児期に特徴的な健康障害、女性のライフサイクル各期における健康障害	1	30	講義	2
	疾病・治療論Ⅵ	精神の基礎知識、精神症状と精神障害、精神科における治療	1	15	講義	2
	社会福祉論	社会保障制度と社会福祉、社会保障制度、社会福祉制度、社会福祉の抱える課題	1	30	講義	2
	医療概論	医学と医療、保健・医療・介護サポートの実現、医療と社会、医療政策	1	15	講義	1
	健康と生活	人間の生活・暮らしの理解、暮らしの理解、地域の中にある暮らし	1	15	講義	1
	医療社会学	現代医療の新たな課題、医療を見つめ直す新しい視点、保健・医療・福祉の潮流	1	15	講義	3
公衆衛生学	公衆衛生の基礎、公衆衛生と環境保健、公衆衛生と地域保健	1	30	講義	2	
関係法規	法の概念、看護法、医療や衛生に関する法律、社会保障に関する法令	1	15	講義	2	
看護学概論	看護の目的・対象・方法、看護における倫理	1	30	講義	1	
看護過程	看護過程の展開の技術	1	30	講義	1	
フィジカルアセスメント	フィジカルアセスメントの基本、バイタルサイン測定、系統別フィジカルアセスメント	1	30	講義	1	
看護研究	看護研究とは、文献検索と文献検討、研究における倫理、発表、研究の実際	1	30	講義	2	
看護方法Ⅰ	看護技術とは、感染防止の技術、安全確保の技術	1	30	講義	1	
看護方法Ⅱ	コミュニケーション、環境調整技術	1	30	講義	1	

	看護方法Ⅲ	活動援助技術、睡眠と休息援助技術	1	15	講義	1
	看護方法Ⅳ	清潔援助技術、衣生活援助技術、清潔・衣生活援助技術の実際	1	30	講義	1
	看護方法Ⅴ	食事援助技術、排泄援助技術	1	30	講義	1
	看護方法Ⅵ	診察・検査・処置における技術、呼吸・循環を整える技術、創傷管理技術	1	30	講義	2
	看護方法Ⅶ	与薬の技術、症状・生体機能管理技術（血液検査）	1	30	講義	2
	基礎看護学実習Ⅰ	入院生活を余儀なくされている対象の生活過程と反応をとらえ、健康障害による生活への影響を考える	1	45	実習	1
	基礎看護学実習Ⅱ	健康障害を持つ対象を捉えて、必要な日常生活援助を考え、安全・安楽に援助を実施できる能力を身につける	2	90	実習	2
	地域・在宅看護論Ⅰ	生活と地域の捉え方、地域のなかにある暮らし、地域、生活と健康の関連性	1	15	講義	1
	地域・在宅看護論Ⅱ	地域・在宅看護の背景、地域・在宅看護の基盤、地域・在宅看護における倫理と基本理念、地域療養を支える制度	1	15	講義	2
	地域・在宅看護方法Ⅰ	地域包括ケアシステムにおける在宅看護、在宅医療を支える訪問看護、在宅看護における安全健康危機管理	1	15	講義	2
	地域・在宅看護方法Ⅱ	訪問看護技術、在宅療養における看護過程の展開技術、在宅における援助技術	1	30	講義	2
	地域・在宅看護方法Ⅲ	在宅療養を支える日常生活援助技術	1	15	講義	2
	地域・在宅看護方法Ⅳ	在宅療養を支える看護技術（医療ケア）	1	15	講義	2
	地域・在宅看護論 人と生活を知る実習	地域でさまざまな暮らしをしている人に接し、「人が暮らす」ことへの理解を深める	2	60	実習	1
	地域・在宅看護論実習	地域で生活する療養者とその家族の特性をとらえ、保健医療福祉と協働し、在宅看護を実践する基礎的能力を身につける	2	90	実習	3
	成人看護学概論	成人看護の対象とその特性、成人の生活と健康、成人の健康問題と保健医療福祉の動向、成人看護の意義と役割	1	30	講義	1
	成人看護方法Ⅰ	回復期にある対象の理解、回復期の看護、リハビリテーション看護、看護の実際	1	15	講義	2
	成人看護方法Ⅱ	慢性期にある対象の理解、慢性期の看護、看護の実際	1	30	講義	2
	成人看護方法Ⅲ	周手術期にある対象理解と看護の役割、周手術期各期の看護、看護の実際	1	30	講義	2
	成人看護方法Ⅳ	急性期にある対象の特徴と看護、救急医療と救急看護	1	15	講義	2
	成人看護方法Ⅴ	終末期の看護、看護実践	1	15	講義	2
専門分野	成人・老年看護学実習Ⅰ	成人および老年期の健康障害を持つ対象への看護を展開できる能力を身につける	2	90	実習	2
	成人・老年看護学実習Ⅱ	成人および老年期の健康障害を持つ対象への看護を展開できる能力を身につける	2	90	実習	2
	成人・老年看護学実習Ⅲ	成人および老年期の健康障害を持つ対象への看護を展開できる能力を身につける	2	90	実習	3
	成人・老年看護学実習Ⅳ	成人および老年期の健康障害を持つ対象への看護を展開できる能力を身につける	2	90	実習	3
	老年看護学概論	老年看護の対象とその特性、超高齢社会と社会保障、老年看護の役割	1	30	講義	1
	老年看護方法Ⅰ	高齢者のヘルスアセスメント、高齢者の生活機能を整える看護	1	30	講義	2
	老年看護方法Ⅱ	健康逸脱からの回復を促す看護、認知機能障害のある高齢者の看護、エンドオブライフケア、高齢者のリスクマネジメント	1	30	講義	2
	老年看護方法Ⅲ	治療を必要とする高齢者の看護、生活の再構築に向けた看護	1	15	講義	2
	小児看護学概論	小児看護とは、小児看護における倫理、子どもの成長・発達、発達段階別の特徴と看護、子どもを取り巻く社会環境	1	30	講義	2

小児看護方法Ⅰ	健康障害や入院／通院が子どもと家族に及ぼす影響、外来における看護、在宅医療における看護、障害のある子どもの看護、子どもの事故・外傷と看護、被虐待が疑われる子どもの看護	1	30	講義	2
小児看護方法Ⅱ	子どもの健康の段階別看護、ハイリスク新生児の看護、看護過程の展開	1	30	講義	2
小児看護方法Ⅲ	小児看護技術	1	15	講義	3
小児看護学実習	あらゆる健康の段階にある対象との関わりをとおして、健康障害が対象の成長・発達や心身に与える影響を理解し、小児看護に必要な基本的な能力を身につける	2	90	実習	3
母性看護学概論	母性看護の概念、人間の生と生殖、母性看護の対象、母子に関する保健医療福祉活動	1	30	講義	2
母性看護方法Ⅰ	妊娠期の看護、分娩期の看護、産褥期の看護、新生児期の看護	1	30	講義	2
母性看護方法Ⅱ	思春期の看護、成熟期の看護、更年期の看護、老年期の看護、看護過程の展開	1	30	講義	2
母性看護方法Ⅲ	周産期の看護技術	1	15	講義	3
母性看護学実習	妊娠・分娩・産褥期および新生児期における対象の特性を理解し、母子とその家族のウェルネスに向けて看護を実践できる能力を身につける	2	90	実習	3
精神看護学概論	精神看護の対象とその特徴、生活の場と精神保健、精神看護に用いる理論・モデル、精神看護の意義と役割	1	30	講義	1
精神看護方法Ⅰ	抑うつ患者の看護、不安状態の患者の看護、幻覚・妄想状態の看護、自殺・自傷行為がある患者の看護、興奮状態の患者の看護、摂食障害のある患者の看護、パニック障害のある患者の看護	1	30	講義	2
精神看護方法Ⅱ	精神障害の理解と患者看護の基本、精神看護のリスクマネジメント、身体への看護、検査時の看護、内面への看護、人間関係成立の看護	1	30	講義	2
精神看護方法Ⅲ	各段階の特徴と看護の実際	1	15	講義	2
精神看護学実習	精神に障害をもつ対象への看護過程を展開し、関わりのプロセスを大切にしながら、対象に応じた看護が実践できる能力を身につける	2	90	実習	3
医療安全	看護における医療安全の考え方、看護実践に潜む医療事故リスクのアセスメントと予防の方法、組織的な安全管理体制への取り組み	1	30	講義	3
看護管理	看護とマネジメント、ケアのマネジメント、看護サービスのマネジメント、国際看護	1	30	講義	3
災害看護	災害に関する基礎的知識、看護の役割と看護活動	1	15	講義	3
臨床看護の実際	看護援助の実際、多重課題場面での優先順位を考えた援助の実際	1	30	演習	3
統合実習	あらゆる健康段階の対象をチームで受け持ち、看護活動を実施し、総合的な実践能力を高め、自己の看護観を発展させる	2	90	実習	3
	合計	88	2625		

1 年次 31 単位 (R4～)

2 年次 36 単位 67 単位 (R5～)

3 年次 21 単位 88 単位 (R6～)